

(10) 地域包括ケア推進事業

年	月	日	教室名	目的	会場	人数	内容
2	7	30	第1回 地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援及びQOL(生活の質)の向上に資するケアマネジメントの実現とそれに基づくサービスの提供。 ・事例に対して、多職種による多角的なアセスメントを行い、そこから見えてくる地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。 ・会議の中で具体策を継続的に検討することで、地域のネットワークを構築する。 	第一会議室	13	<ol style="list-style-type: none"> 1.個別事例検討会開催の経緯、目的、今年度の予定を説明 2.事例検討 <ol style="list-style-type: none"> (1)事例1(地域包括支援センター安部CM) (2)事例2(地域包括支援センター仙田CM) (3)事例3(地域包括支援センター大宮CM) 3.1回目のまとめ
2	8	6	第1回フレイル 予防コア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防の取り組み実績の報告 ・ハイリスク者個々の状況の及び必要な支援方法の検討を行い、必要時新たな施策について協議していく。 	第一会議室	6	<ol style="list-style-type: none"> 1.報告 <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の実績 ・医師協会からコロナ禍での現状 2.協議 <ul style="list-style-type: none"> ・フレイルチェック境港市の傾向 ・ハイリスク者の個別状況から支援の検討 ・今後の市の必要な取り組みについて
2	10	7	第2回 地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援及びQOL(生活の質)の向上に資するケアマネジメントの実現とそれに基づくサービスの提供。 ・事例に対して、多職種による多角的なアセスメントを行い、そこから見えてくる地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。 ・会議の中で具体策を継続的に検討することで、地域のネットワークを構築する。 	第一会議室	16	<ol style="list-style-type: none"> 1.前回の事例のモニタリング 2.事例検討 <ol style="list-style-type: none"> (1)事例1(地域包括支援センター安部CM) (2)事例2(地域包括支援センター仙田CM) (3)事例3(地域包括支援センター大宮CM) 3..2回目のまとめ
2	11	19	第1回市内事業所ケア事例 検討会(市内共同事例検討会・研修会と共催)	<ol style="list-style-type: none"> ①市内居宅支援事業所が開催する共同事例検討会と共催で開催することで、ケアマネた多職種のネットワークづくりを図る。 ③今回のテーマ「歯科との連携」について、歯科医師を講師として開催し、知識の習得、ケアマネジメントの質の向上を図る。 	保健相談センター 講堂	22	<ul style="list-style-type: none"> ・「歯科との連携」 講師：鳥取県地域歯科医療連携室 室長 足立融先生 ・事前に、市内居宅ケアマネに歯科との連携について困ったこと、聞きたいこと等のアンケートを取り、それについて、足立先生が回答をしていく。 ・介護や支援が必要な高齢者の口腔機能向上に係る支援フローの説明 低栄養・サルコペニアの予防の重要性 ・主治医意見書について ・地域連携室の活用について
2	12	3	第2回フレイル 予防コア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防の取り組み実績の報告 ・ハイリスク者個々の状況の及び必要な支援方法の検討を行い、必要時新たな施策について協議していく。 	保健相談センター 研修室	9	<ol style="list-style-type: none"> 1.報告 <ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り ・フレイル予防事業の実績 2.協議 <ul style="list-style-type: none"> ・フレイルチェック境港市の傾向と課題 ・市の現状とフレイル予防支援体制 ・ハイリスク者の専門職による個別支援の検討
3	2	24	第3回 地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援及びQOL(生活の質)の向上に資するケアマネジメントの実現とそれに基づくサービスの提供。 ・事例に対して、多職種による多角的なアセスメントを行い、そこから見えてくる地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。 ・会議の中で具体策を継続的に検討することで、地域のネットワークを構築する。 	保健相談センター 講堂	15	<ol style="list-style-type: none"> 1.前回の事例のモニタリング 2.事例検討 <ol style="list-style-type: none"> (1)事例1(地域包括支援センター安部CM) (2)事例2(地域包括支援センター仙田CM) (3)事例3(地域包括支援センター大宮CM) 3.今年度のまとめ
3	2	18	第3回 フレイル 予防コア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防の取り組み実績の報告 ・ハイリスク者個々の状況の及び必要な支援方法の検討を行い、必要時新たな施策について協議していく。 	保健相談センター 講堂	13	<ol style="list-style-type: none"> 1.報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク者のフレイルチェック結果 2.協議 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク者の支援方法の具体策検討 ・教室内容の具体的な協議 ➡3月11日ハイリスク者フォロー教室を開催

(10) 地域包括ケア推進事業

年	月	日	教室名	目的	会場	人数	内容
3	3	3	第2回市内事業所ケア事例検討会	<p>①ケア事例検討会を開催することで、一つの事例を通して様々な知識や視点から援助技術、アセスメントの質の向上を目指す。</p> <p>②主任介護支援専門員は、スーパーバイザーとして事例提供者や介護支援専門員の気づきを促し、具体的な支援方法が引き出せるよう援助する。</p> <p>③他機関の制度、サービスを学び知識を得る為、他機関から講師を招きケアマネの資質向上を目指す。</p> <p>④事例によっては、地域課題、行政課題等を抽出し、課題解決策他制度につなげていく。</p> <p>⑤ケアマネや多職種等のネットワークの構築を図る。</p>	保健相談センター講堂	23	<ul style="list-style-type: none"> ・障害支援サービスについて講義(講師:障害者支援センターさかいみなと末吉氏) ・孫の手居宅木村CMより事例提供 ・事例に対するグループワーク

実施回数	8
参加延べ人数	117

○多職種連携研修会はコロナ禍のため中止とする。